



OCA 2026 訪日研修プログラム

1. 事業内容

- ・2026 年度 OCA 訪日研修プログラム
- ・主催：一般財団法人 MRA ハウス
- ・実施期間：2026 年 5 月 19 日（火）～ 5 月 27 日（水）計 9 日間
- ・研修参加：学生（タイ）チュラロンコン大学 12 名、メーファールアン大学 4 名 計 16 名（引率教員、スタッフ 3 名）
- ・キャンプ参加：学生（日本）9 名
- ・宿泊先：浅草橋ベルモントホテル（都内滞在）、茨城県御前山青少年旅行村（キャンプ）
- ・担当（OCA）大野理事・瀧澤・肥沼・武山/OCA スタッフ
- ※パーティー・キャンプでの食事は遠藤さんに依頼

2. 事業目的

本プログラムは、日本とタイの学生が共に体験・学習・交流することを通じ、以下の目的を達成することを目指す。

- 日本文化・産業・自然への理解促進と「知日・親日」意識の醸成
- 共同生活や会話を通じて、国際相互理解の促進と友人関係の構築
- 一生付き合い合える親友を作る
- アジアの未来を担う国際リーダー・人材の育成
- SDGs・サーキュラエコノミー等の社会課題に関する実践的学習

3. スケジュール

日付	曜日	プログラム内容	引率スタッフ	備考
5 月 19 日	火	羽田 AP/成田 AP 到着後、 浅草橋ベルモントホテルへ移動	肥沼（羽田）	CU:羽田 MFU:成田
5 月 20 日	水	国会見学 参議院会館 B1 食堂 MRA ハウスにてウェルカムパーティー	大野・瀧澤 料理：遠藤さん	社会科見学
5 月 21 日	木	午前：清水建設技術研究所・渋沢栄一家見学（英語説明） 午後：中央大学 → 大学プログラム → タ 方：中大主催 WELCOME パーティ	午前：瀧澤 午後：武山	社会科見学
5 月 22 日	金	キャンプ（1）おさかな市場・BBQ など	OCA スタッフ	茨城・御前山
5 月 23 日	土	キャンプ（2）スポーツ・アクティビティ / 袋田の滝・竜神大吊橋見学	OCA スタッフ	茨城・御前山
5 月 24 日	日	キャンプ（3）振り返り・寄せ書き / JAXA 筑波宇宙センター見学	OCA スタッフ	茨城・御前山～JAXA
5 月 25 日	月	リサイクルセンター訪問（新井紙材 サーキュラーBASE 美女木）	武山	社会科見学② 企画書別添
5 月 26 日	火	フリーDAY		
5 月 27 日	水	帰国		

4. 内容と写真

●国会見学 参議院訪問

参議院内見学、本会議場傍聴、正門前で集合写真、参議院会館に移動後、昼食。ランチ後も食堂でゆっくり過ごさせてもらった。貴重な経験ができた

ご案内：中大窪様（堀井巖外務副大臣政策秘書、大野理事ご友人）



●渋沢栄一記念財団訪問

新一万円札の顔となった渋沢栄一について学んだ。タイの学生達は、渋沢栄一のことは知らなかったが、その功績に一同驚いていた。特にCUのTouchanun 先生が「経済と社会活動を両立してやり遂げた偉業に感動した。タイにはこのような方はいない。世の中に役割をもって生まれて来た方なのだと思います」と大変感動して頂けた。



●MRA ハウス Welcome Party

昨年同様、いい笑顔でご来訪。和食とタイ料理でおもてなしをした。皆、大満足のスタートとなった。ゲストにもご来訪頂き、大盛況となった。



※参加者：タイ教授陣・タイ学生・日本学生 他

ゲスト	Danupon Ariyasajjakorn, Ph.D.	チュラロンコン大学経済学部 Assoc.Prof
招待	岩永隆志	公益財団法人渋沢栄一記念財団 常務理事
招待	伊藤亜人 (あびと)	東京大学名誉教授 文化人類学者
招待	伊藤雅子	伊藤先生令夫人 一般社団法人アジア婦人友好会理事
招待	大友 有 (なお)	早稲田大学グローバルエデュケーションセンター非常勤講師
	渋沢正英	一般財団法人MRAハウス理事
	渋沢田鶴子	一般財団法人MRAハウス代表理事
	平田洋樹	一般財団法人MRAハウス代表理事
	清水敏生	一般財団法人MRAハウス理事
	大野美之	一般財団法人MRAハウス理事
	佐々木ひろみ	一般財団法人MRAハウス職員
	古閑正祐	一般財団法人MRAハウス評議員
	肥沼哲也	OCA国際交流事業運営委員
	武山健史	〃
	田上伴光	〃
	滝澤明子	OCA国際交流事業 議長



●清水建設 NOVARE 技術研究所

NOVARE グローバル事業本部安井健一郎氏（コンダクター/主席マネージャー）から、清水建設のグローバル戦略とNOVAREの概要について説明があった。

技術研究所では、最先端の映像技術でのプレゼン映像や、代表作品のモデルを見学し、日本の建設技術革新の努力を学んだ。リノベーションで当時の建築をよみがえらせた、渋沢栄一の生家の見学もさせて頂いた。

タイの清水建設のインターンシップの募集告知があったので、Touchanun 先生からCU全学部に告知した模様で、タイ清水にコンタクトを取ったようであった。

OCAからは、大野理事、瀧澤のほか、古閑さんご夫妻、田上さんが参加された。

同社 NOVARE アーカイブス・一級建築士の吉田卓生さんにも、渋沢栄一生家にご同行頂いた。



●中央大学 経済学部（小森谷ゼミ）

チュラロンコン大学、メーファールアン大学とも交流のある小森谷ゼミにお邪魔してきました。キャンパス見学、学食での昼食、ゼミでは昨年同様に日本の子供たちの遊び体験での交流をさせて頂き、懇親会は素敵なお食事をいただきました。大学を後に、有志で居酒屋体験もした。



●学生交流キャンプ

大洗磯前神社



お社は歴史のある荘厳な雰囲気ではあるが、あいにくの土砂降り、風も強く、海にたつ鳥居也大荒れ。非常に残念、

那珂湊おさかな市場



バスで、おさかな市場へ。合羽を購入して向かうと、到着時には雨も止んだ。さあおいしい日本の新鮮な魚をたべるぞ！市場は、とてもユニークで刺激的な体験

御前山青少年旅行村



キャンプ場に到着！大雨などのハプニングはあったが、BBQ に向けて準備開始！雨はやんで、楽しいひと時に向かう。

キャンプの様子 (BBQ)



材料は遠藤さんが選んで準備して下さいました。肉が激うま！おいしいし楽しい！諸々お仕事、次のプログラムに向けスタッフたちは肉も食べずに大忙し。

キャンプの様子 (キャンプファイヤー)



キャンプファイヤーに花火。歌え、踊れ！「一番感動したのは友達と一緒に楽しんだ時間でした！（タイ学生）」

キャンプの様子 (運動会)



キャンプ場からバスで移動。ファミリー（チーム）対抗戦！

学生スタッフもこの日のためにたくさん準備。ラジオ体操の音楽に合わせて準備運動。大縄跳びに最後はリレーまで。「疲れたけど、一緒にたくさん運動をして、より親しく！！とても楽しかった！（タイ学生）」

キャンプの様子 (袋田の滝、竜神大吊橋)



「景色は息を呑むほど美しく、忘れられないものでした。日本の自然を見るのが大好きです。広大で、本当に素晴らしかった。（タイ学生）」

キャンプの様子 (食事)



ケータリングのシェフ・遠藤さんが作るおいしい食事に、みんな笑顔の食事でした。準備・片付けは、ファミリー単位で行い、大変効率がよかったです。お弁当の数も非常に多く、先生、スタッフ総動員でてきぱき作業。タイの学生によるタイ料理もおいしかったです！

キャンプの様子 (学生のブレストミーティング)



一緒に振り返り、良い思い出を作る機会、とても優しく温かなひととき。レターの交換に、ウルウル。。これこそが、このキャンプの醍醐味です！

キャンプの様子 (JAXA)



「JAXA 訪問は刺激的で教育的な経験でした。宇宙に関する技術と知識に驚きました。（タイ学生）」

●在東京タイ王国大使館表敬訪問

Vipavee Rangsimaporn (ウィパーウィー・ランシマポーン) 公使にご対応頂き、学生、教授たちと懇談の機会を設けていただいた。日本におけるタイの経済活動や文化交流についての話を伺い、学生にいろいろな質問や助言があった。OCA の活動についての説明をした。50 年以上続いている日タイ交流活動であることを大変興味深いと言っていただき、来年も訪問させて頂き、何か経済関係の講義もお願いしたい旨をこちらからお願いした。日本の中にも、タイ通の人材がどんどん輩出できたほうがよいというご意見をいただいた。日本人の学生をキャンプに募集するツールをもっと広げたほうがよい。タイ語を教えている大学などを紹介したりできるとおっしゃって頂いた。日本でご活躍されている公使の話はとても实际的で、学生は沢山の生きた知識を得たようであった。会議には、Vorapong Vadhanasindhu ウォラポン参事官、広報文化部 Anuparb Chayakul アヌパブ(ゴルフ)さんに、同席頂いた。



●社会科見学

パルプ紙リサイクル工場&サーキュラーエコノミー講座

場所：新井紙材株式会社 埼玉営業所

・「会社紹介と紙の資源循環について」

新井紙材株式会社 代表取締役 新井遼一氏

・「日本のサーキュラーエコノミー」

サーキュラーエコノミードット東京 熊坂仁美氏

のご講演をいただき、「タイの現状と解決策」についてのワークショップを行った。



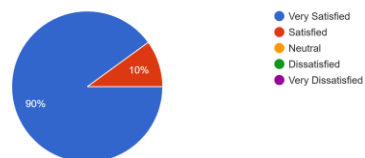
セミナーは有益で、リサイクルと持続可能性についての意識を高めることができました。残念ながら、時間変更で工場見学はできませんでした。

アンケート結果

【日本研修についてのアンケート】

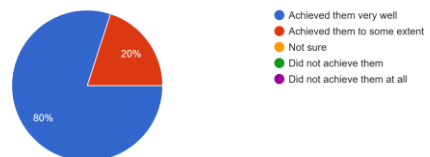
Q1. (1) How satisfied were you with the Japan Study Tour?

10 件の回答



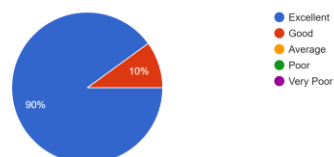
Q2. (1) Were you able to achieve the goals you set before coming to Japan?

10 件の回答

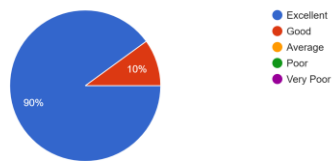


Q3. (1) How satisfied were you with the Welcome Party held at the MRA Foundation Headquarters on May 20?

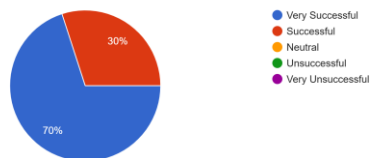
10 件の回答



Q12. How satisfied were you with the camp (May 22-24)?
10 件の回答



Q13. (1) Were you successful in making friends during the camp?
10 件の回答



● 総括

昨年に引き続いて、非常に素晴らしい研修になったと思われる。プログラムは何滞りなく、事故もなく、満足度も高い、非常に有意義な時間であったことはアンケート結果で明らかである。

特にキャンプについては、昨年を踏襲する形ではあったが、そこに磨きがかかり学生たちの自主性を重んじての運営で、個々の目的を達成するに値する素晴らしいものとなった。学生たちのよき経験、一生の親友になるかもしれない出会い、そして交流による成長。それらに携わることができた事に感謝する。

(2026. 7. 26)

OCA-staff. 武山 健史

以上